

平成 28 年度第 2 回 栗東市立図書館協議会の概要

- 開催日時 平成 29 年 2 月 25 日（土）10：00～12：20
- 開催場所 栗東市立図書館市立 会議室
- 出席者 石田勝 井之口哲也 大屋邦代 佐々木元秀 澤絢子 園田純子
高岡正秀 中村晴幸 宗本和子
- 事務局 図書館副館長 館長補佐
- 欠席者 小幡庫士
- 傍聴者 0 人

概要

1.会長挨拶

2.協議事項

- ① 平成 29 年度予算について
- ② 平成 29 年度元気創造事業について
- ③ 平成 29 年度図書館運営方針及び事業計画について
- ④ (仮称) 栗東市立図書館基本的運営方針 (案) について
- ⑤その他

3.閉会

副会長挨拶

開会

会長挨拶

県公共図書館協議会の中で協議されている「私たちの図書館キャンペーン」について栗東としての取り組みも踏まえ次回に説明をお願いしたい。

議事

① 平成 29 年度予算について

平成 29 年度予算に沿って事務局より報告

(委員) 西館の賃借契約は何年契約でどのような内容になっているのか。

(事務局) 平成 32 年までの契約になっている。

(委員) 今年度に予算化されていた CDブックは、来年度は購入しないのか。

(事務局) 今年度は元気創造事業として予算化されていたが、来年度は図書費の中から購入する予定。

(委員) 屋上防水工事は二期で行うとのことだが、全額だといくらになるのか。

(事務局) 来年度が 21,400 千円予算化している。再来年とも同額程度になるかと思う。

② 平成 29 年度元気創造事業について

平成 29 年度元気創造事業に沿って事務局より報告

(委員) 図書館が力を入れている子どもの読書推進が元気創造事業に含まれていないようだが。

(事務局) 子ども読書については平成 26 年度から 3 年間、元気創造事業として採択していただき

事業内容については、定常業務として行うこととなったため、来年度については元気創造事業枠としては含まれていない。

(委員) 元気創造事業のなかでボランティアの方たちに本のカバー掛けを行ってもらっているとのことだったが、学校等のボランティアのなかでも習いたい人が多いと思う。一般の利用者対象で講座を行ってほしい。

(事務局) 以前から要望も多いので、まずは30周年の行事のなかで実施していきたい。

(委員) マナーアップ啓発は単発事業でなく、今後も継続してほしい。

(事務局) 集まった標語を使ってマナー啓発を継続していく。

(委員) ボランティアの参加により図書館職員の業務がなにか任せられているのか。

(事務局) 直接的に業務を任せるというものはないが、本の修理のお手伝いは頂いており大変助かっている。

③平成29年度図書館運営方針及び事業計画について

平成29年度図書館運営方針及び事業計画に沿って事務局より説明

(委員) 湖南4市(草津、守山、野洲、栗東)については資料収集の分担などをおこなっているのか。

(事務局) 貸出要件についてのみ連携している。収集はそれぞれの図書館の運営計画に基づき行っている。

(委員) 専門書など高価なものは、互いに融通して収集してはどうか。

(事務局) 本市での利用が見込まれないものなどについては、県立図書館を中心にお借りしている。

(委員) 子どもの読書力の低下を懸念している。図書館としてなにか考えられないのか。

(事務局) 子どもの読書推進には、図書館、学校、園の連携が不可欠と考えている。図書館と学校図書館の管轄となる学校教育課との協議を始めている。

(委員) 草津、守山では学校司書の配置により子どもたちの読書推進が進んでいる。栗東でもぜひ学校司書の配置を進めてほしい。

④栗東市立図書館基本的運営方針(案)について

栗東市立図書館基本的運営方針(案)に沿って事務局より説明

(委員) 目標設定と評価の部分で、近年増加している滞在型利用に対して何か数値的に表せないのか。

(事務局) 数値化できるものは無い。しかし館内の座席使用率を適宜数えている。

(委員) 数値化できなくても、アンケートなどによる利用調査は可能ではないか。

(事務局) 生涯学習の満足度調査を行う時に図書館について項目に入れてもらいたい対応したい。

(委員) 図書館の事業はなかなか市民に伝わっていない。新聞、放送メディアを使ってもっと積極的に広報を行ってほしい。

(事務局) 広報に努めて行きたい。

(委員) 西館の貸借契約は平成32年に終了するが、次期契約時の契約内容については早期に情報収集を行い出来るだけ安くなるように交渉してほしい。

(事務局) 貸借契約は市の施設全体に係わるので、政策推進部が窓口になっている。

(委員) 基本運営方針に図書館利用の困難なひとへのサービスを入れ込めないか。

(事務局) 図書館サービスの項目には上げているが、検討したい。

(委員) 「図書館サービス」のなかに「多様な学習機会の提供」の項目を追加してはどうか。

(委員) 貸出制限冊数を見直すことを示してはどうか。

(事務局) 冊数について見直しは考えていない。

(委員) 図書館に対する関心度を知るために、目標項目に「ホームページアクセス回数」と「レファレンス処理件数」を追加してはどうか

(事務局) 目標項目は、全国比較が可能な項目を設定することを基本としている。

(委員) 「評価」と「公表」を新たに項目として設け、その考え方を示してはどうか。

(事務局) 評価、公表については、基本的運営方針策定後、具体的方法について検討する。

⑤その他について

(事務局) 前回は質問いただいた昨年度の年齢別貸出冊数と貸出冊数市民一人当たりの貸出冊数経過について、資料をつけさせていただいた。

(副会長) 本日は議案が多く、長時間のご協議ありがとうございました。